

加賀小学校『タブレットパソコン活用のルール』

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていけるために、タブレットパソコンを上手に活用
していくことが大切です。タブレットパソコンはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利
な道具ですが心配されることもたくさんあります。

そのため加賀小学校は、『タブレットパソコン活用のルール』を定めました。全校児童でこのル
ールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- 学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使うことはできません。

2 使用する場面・使い方

- 学校と家庭以外では使用しません。
- 登下校中は、タブレットパソコンをかばんから出しません。

もったまま はしたり じめんに おいたり しない。	タブレットの うえに のったり、 かばんの そこに いれたり しない。	みずばや しっけの おい ばしょでは つか かわない。 また、にっ この したや ストーブの ちかくには おかない。	がめんには、 ゆびか せんようの ペンを つかうように する。 えんぴつや ペンで ふれたれたり らくがきを したり、 じちゃくを くっつけ たりなどは しない。	たべものや のみものを ちかくに おかない。 よごれた てで つかわない。

3 学校で使う場合

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間や放課後に使う時も、先生がみとめたこと以外に使いません。
- 先生が許可した時以外でカメラは使いません。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。
- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。
- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は変えません。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに先生に知らせます。

4 家庭で使う場合

- タブレットパソコンは決められた場所で使いましょう。(リビング・学習部屋など)
- 夜8時には、電源を切り保管しましょう。(夜は9時には寝ます。寝る1時間以上前に電源を切ります。)
- 自分や他人の個人情報(名前・住所・電話番号・メールアドレス・パスワードなど)は絶対に書き込みません。
- 自分が言われて嫌な言葉は書き込みません。
- 学習用ソフト、インターネットは使用できます。
- ダウンロードはしません。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに大人に知らせます。

5 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- ブルーライトを軽減する眼鏡を着用しても良いです。

6 故障や紛失をしないために

- タブレットパソコンの設定を変えません。修理がしづらくなります。
- ダウンロードはしません。
- 家のデジタル機器(カメラ・パソコン)やメモリーカード(SDカード、USBなど)をつなげません。
- 必ず学校で渡された充電器を使いましょう。それ以外を使ってしまうと、故障の原因となります。
- タブレットパソコンが壊れたときはすぐに先生に連絡しましょう。

7 個人情報・QRコード等

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- 自分のQRコードだけをつかきましょう。QRコードにはみなさんの個人情報が載っています。友達に貸したり借りたりしません。
- QRコードは1枚のみ配布します。学校と家の両方で使います。タブレットを学校で使うときは、必ず持ってきましょう。
- QRコードは折り曲げたり、フィルムを破いたりしません。ログインできなくなります。

